

研究成果発表会

日時 平成20年6月6日(金)午後2:30～

会場 富山国際会議場2F 多目的会議室

お申込方法 ハガキ、FAX、電話、E-mailで5月28日(水)までにお申込ください。
なお、その後も随時お申込を受付いたします。

お申込お問い合わせ 富山第一銀行奨学財団事務局 〒939-8212 富山市掛尾町626番地
TEL・FAX 076-422-2829 E-mail:tomiken@micnet.ne.jp



富山国際会議場 入場料無料

A会場 201号室



開催にあたり

財団法人 富山第一銀行奨学財団 理事長
金岡 純二

当財団では昭和34年の財団設立以来行っている学生への奨学金の給貸与の他に、昭和59年から学術研究活動の支援を目的として、富山県内の高等教育機関へ研究助成活動を行っております。当活動は、平成19年度までの24年間で、件数558件・金額2億3千万円を数えるに至っております。

この度、平成19年度に研究助成を受けられた先生方の「研究成果発表会」を開催いたします。当発表会は、研究内容とその成果を企業の方や地域の皆様にご紹介するもので、昨年に引き続いて2回目の開催となります。

産学交流の場としてまた地域の皆様とのふれあいの場として、ご来場を心からお待ちいたしております。

主催/財団法人 富山第一銀行奨学財団

共催/富山大学・富山県立大学
富山国際大学・富山短期大学
富山工業高等専門学校
富山商船高等専門学校

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	CRMの視点で見た家庭薬配置システムの可能性 富山大学経済学部 教授 古川 勝
15:00～15:20	動詞の持つ名詞性とイベント特性の付与について 富山県立大学工学部 准教授 中嶋 崇
15:20～15:40	ストレスと皮膚からの水分蒸散量(TEWL)との相関性について 富山大学生命科学先端研究センター 准教授 山本 博
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	栄養・作業・運動療法による認知症治療の最前線 富山短期大学専攻科食物栄養専攻 教授 田淵 英一
16:10～16:30	がんワクチン免疫療法における漢方アジュバントの創生 富山大学和漢医薬学総合研究所 助教 小泉 桂一
16:30～16:50	食品および医薬品製造ラインにおける原料中の異物除去装置の開発 富山商船高等専門学校電子制御工学科 助教 石田 弘樹
16:50～17:00	閉会挨拶

B会場 202号室

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	富山の科学教育財産「再発見」「活用」のための研究 富山大学人間発達科学部 准教授 林 衛
15:00～15:20	マイクロプレートを用いる水環境の簡易目視モニタリング技術の開発 富山工業高等専門学校物質工学科 助教 間中 淳
15:20～15:40	富山県内雨水のホルムアルデヒドによる汚染の実態調査 富山大学理工学研究部 教授 田口 茂
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	トリグリセロール脂肪酸エステル類の合成とその油脂固化剤としての作用 富山県立大学工学部 助教 濱田 昌弘
16:10～16:30	おちついた質感を醸し出す銀白色膜処理したCu-Sn合金の電気化学的防食特性 富山大学理工学研究部 助教 砂田 聡
16:30～16:50	東アジア諸国における交流の可能性を探る 富山国際大学地域学部 学部長 北野 孝一
16:50～17:00	閉会挨拶

裏面をご覧ください。

研究成果発表会プログラム・概要

A会場・201号室

発表者	題目	概要
富山大学経済学部 教授 古川 勝	CRMの視点で見た家庭薬配置システムの可能性	富山の伝統産業である家庭薬配置業が、現代のモンゴル国で成功している。その成功要因をビジネスの視点で分析し、①先用後利の業箱が世界中に浸透する可能性、さらには、②我が国が直面している「医師不足の超高齢化社会」という現実への打開策を探る。
富山県立大学工学部 准教授 中島 崇	動詞の持つ名詞性とイベント特性の付与について	日本語と韓国語は文法的に非常に似通っていることは良く知られている。しかし微妙な所で異なる事が多くあり、本研究はそうした違いの一つに焦点を当て、自然言語の持つ特質と言語を可能とする脳の働きを明らかにすることを目的としている。
富山大学生命科学先端研究センター 准教授 山本 博	ストレスと皮膚からの水分蒸散量 (TEWL)との相関性について	ストレスと皮膚からの水分蒸散量 (以下TEWL)の相関関係を安静時とストレス負荷時のイヌにおける心拍数 (心電図) 及びTEWLを測定する事より解析した。TEWLの測定は、塩化コバルト含浸紙を固定した皮膚貼付パッチ (以下パッチ) をイヌの肉球 (foot pad) に貼りその呈色反応により行った。パッチの呈色反応よりイヌにおけるストレスを簡易的に測定した。また心拍数はTEWL測定時の心電図を測定する事により求めた。
富山短期大学専攻科食物栄養専攻 教授 田淵 英一	栄養・作業・運動療法による認知症治療の最前線	80歳以上の高齢者の1/4が罹患している認知症の治療法として、発芽米の長期摂取、脳トレーニング、歩行や体操による栄養・作業・運動療法を実施して脳機能および身体機能改善を行っている。当日は、その成果についてお話したい。
富山大学和漢医薬学総合研究所 助教 小泉 桂一	がんワクチン免疫療法における漢方アジュバントの創生	WT-1ペプチドを初めとする種々のがん抗原が同定されつつある現在、がんワクチン免疫療法が再び注目されてきている。この療法の成否を握るのは、免疫したがん抗原特異的な細胞障害性を有するT細胞を誘導し、がん細胞を排除できるかにかかっている。今後、このT細胞誘導の効率をあげる補助機能を有する物質、いわゆるアジュバントの創生が急務である。本研究課題では、がん抗原免疫による獲得免疫を、漢方薬が果たして惹起できるのか、また、漢方薬ががんワクチン免疫療法における新たな経口可能なアジュバント (漢方アジュバント) として適応に挑戦した。
富山商船高等専門学校電子制御工学科 助教 石田 弘樹	食品および医薬品製造ラインにおける原料中の異物除去装置の開発	顆粒状の薬品の中に混入した髪の毛や繊維などの異物除去をテーマとして取り組んだ。除去の原理は、高い電界中で異物を誘電分極させ、クーロン力により捕集するものである。捕集率90%を超える性能を有し、且つ

B会場・202号室

発表者	題目	概要
富山大学人間発達科学部 准教授 林 衛	富山の科学教育財産「再発見」「活用」のための研究	1950年代に始まった富山県総合教育計画の現場実行者、1960年代に理科センターや学校現場で子どもたちの知的好奇心を刺激する優れた教材を開発・活用した実践者らへの聞き取り調査を実施。講演記録のアーカイブも含めたバーチャル資料館の構築を進めている。
富山工業高等専門学校物質工学科 助教 間中 淳	マイクロプレートを用いる水環境の簡易目視モニタリング技術の開発	マイクロプレートの各列において、変色した数によって濃度を測定する“目視-マイクロプレート分析法”を検討し、環境水のモニタリング技術としての性能をこれまでの比色分析法に基づく従来の簡易目視分析法と比較しながら評価する。
富山大学理工学研究部 教授 田口 茂	富山県内雨水のホルムアルデヒドによる汚染の実態調査	雨水中のホルムアルデヒド (有害な大気汚染物質) の高感度簡易試験法を開発した。その方法を用いて県内9地点の降雨について汚染の実態調査を行った。その結果、いずれの地点でも汚染レベルがかなり高いことがわかった。開発した試験法と調査結果を報告する。
富山県立大学工学部 助教 濱田 昌弘	トリグリセロール脂肪酸エステル類の合成とその油脂固化剤としての作用	トリグリセロールの任意の水酸基 (OH) に脂肪酸をエステル結合 (-C(=O)-O-) させたトリグリセロール脂肪酸エステルを、精密有機合成的手法により合成した。それらの油脂固化剤としての性能を、ゲル化及び自己凝集の2面から解析した。
富山大学理工学研究部 助教 砂田 聡	おちついた質感を醸し出す銀白色膜処理したCu-Sn合金の電気化学的防食特性	美術鑄物に使われているCu-Sn合金に、おちついた質感を醸し出す銀白色処理を共同研究者のひとりが先に開発した。この銀白色膜はε相 (Cu ₃ Sn) を主成分とする。その耐食性を電気化学的測定法を用いて調査した。その結果、水膜と空気が存在する環境では不動態挙動を示し、良好な防食性を示すことがわかった。
富山国際大学地域学部 学部長 北野 孝一	東アジア諸国における交流の可能性を探る	日本・韓国・中国・ロシア6人の各国研究者による国際学術シンポジウムについて。

富山第一銀行奨学財団研究助成セミナー 研究成果発表会

申込書 FAX:076-422-2829

5月28日 (水) までにお申込ください。なお、その後も随時お申込を受付いたします。

会社名			
住所	〒	—	
	TEL	()	FAX ()
所属部署		役職	
参加者氏名			

※記載いただいた「氏名」「住所」「電話番号」等の個人情報は、今回の発表会の運営のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。